

ワクワク、キラキラ★

令和5年度

楽しい フラッグフットボール！

ルールを
守って

仲良く
楽しく

安心・安全な

フラッグフットボール

ワクワクするね
楽しくプレーしよう！

話し合っ
て決めた
作戦を使
うよ！



みんなで
キラキラ 輝くよ☆

川崎市立小学校
巡回教室用

フラッグフットボールの魅力



言語活動の充実
コミュニケーション能力を高める
「動きの言語化」＝「話し合い」

- ◎ 自分の考えを相手に伝える
- ◎ 相手の話をよく聞く
- ◎ みんなで作戦を考える



ルールを工夫して
易しいゲームを楽しめる

- ◎ ボールを持っている子と
ボールを持たない子が活躍できる
- ◎ 役割（ポジション）を変えて
だれでも得点できる楽しさを味わえる
- ◎ だれでもゲームに進んで取り組める
- ◎ 仲良く、楽しく活動できる

コーチ達の共通指導 「PATROL」

Process 「結果ではなく、経過を重視しましょう」

結果を評価するのではなく、経過を重視しましょう。

Acknowledgement 「承認しましょう」

プレイヤーの意思を尊重し、その行動や言動を認めることが重要です。
自分の存在を認められることが、プレイヤーにとって大きな励みになります。

Together 「一緒に楽しみ、考えましょう」

Respect 「尊敬しましょう、尊重しましょう」

年齢、性別に関係なく、すべての人を尊敬しましょう。

Observation 「よく観察しましょう」

体調は万全か、悩み事はないか。見ていなければわかりません。「見られている」ことでプレイヤーは安心します。

Listening 「話をよく聴きましょう」

自分が話すより、プレイヤーの話を聴く時間を多くとりましょう。指導者が「なってほしいプレイヤー」ではなく、プレイヤー自身が「なりたい」自分を意識し、気づかせるためには、プレイヤー自身にたくさん話す機会を作ってあげましょう。

フラッグフットボールを やさしく、わかりやすく、親切、丁寧に教えてくれる 素敵なコーチの皆さん



モリモリ



まっちゃん



ホッピー



かきぴー



ナカヨッシー



いなか



ボス



クラッチー



ごんば



ハッピー



あっくん



ミッチー



オカベチー



きいちゃん



しばちゃん



マツ

児童の感想より

- ◎わかりやすい言葉で親切に丁寧に教えてくれた。
- ◎楽しかった、もっとやりたい。
- ◎褒めて（認めて）くれて嬉しかった。
- ◎笑顔で接してくれたのでコーチと楽しく話せた。
- ◎初めてのスポーツだから失敗はOKと安心させてくれた。



まほちん



サブ



やまちゃん



テケ



マーティン

ルールの解説

巡回教室

攻撃3人 対 守備2人



藤子・F・不二雄 ミュージアムカップ

1～4年生の部 3人 対 3人

1～6年生の部 4人 対 4人



センタースナップ で プレー開始

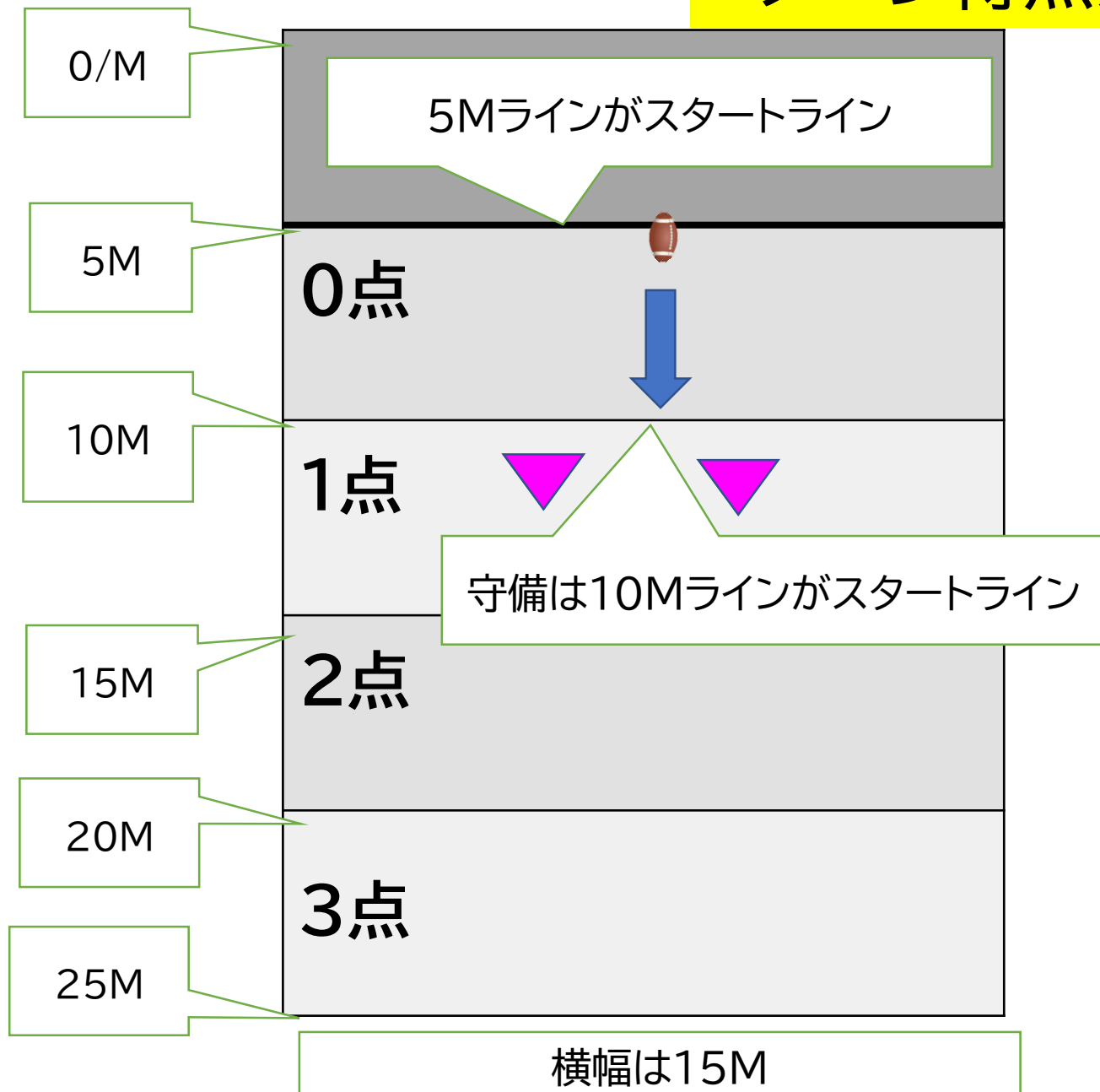
ボールの先端を地面につける



センターの頭はスタートラインから出ない



ゾーン得点方法



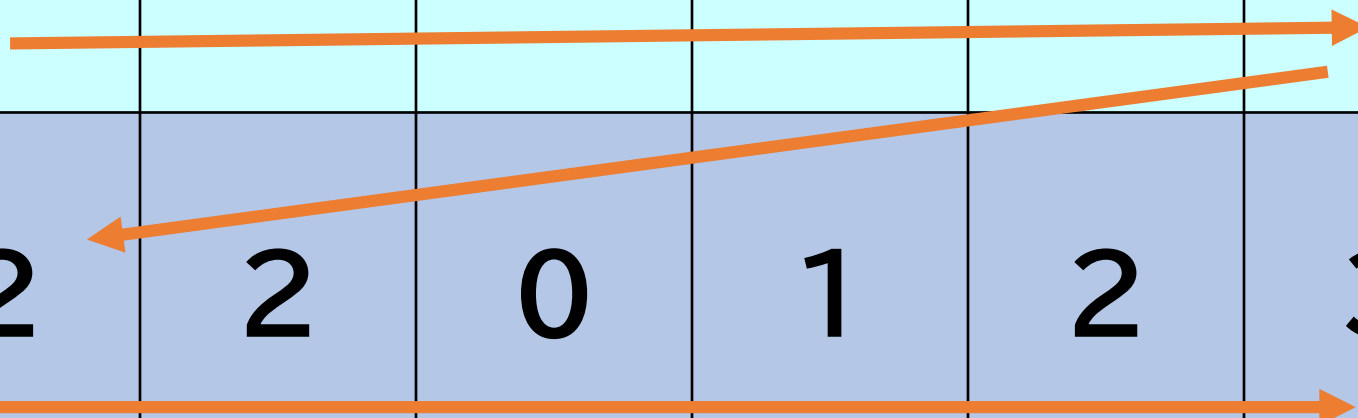
5Mラインの中央にボールを
セットしてゲーム開始

攻撃側が守備側にフラッグを
取られた場所(ゾーン)が得点

攻撃と守備の合計点数で
勝敗を決める

得点方法 巡回教室は原則 6回まで

	1回	2回	3回	4回	5回	6回	合計
先攻チーム	0	1	2	3	2	1	9
後攻チーム	2	2	0	1	2	3	10



ルール

- ◎フラッグフットボールでは相手と接触をしないように努めます。
- ◎攻撃側選手は、守備側選手を避けて動きます。
- ◎守備側選手は、スクリーンブロックをしている攻撃側選手を避けて動きます。

攻撃

- ◎ センタースナップでQBがボールを落としたりしたら0点。
- ◎ 攻撃側はスタートしたらスタートラインの内側には戻れません。
- ◎ 攻撃側のプレイヤーは7秒以内にスターラインを超えないと反則。
- ◎ スタート後、ボールを落としたり、手のひらと足の裏以外が地面に着いたら、プレー終了

守備

- ◎ ボールキャリアのフラッグが取られた時は腰の位置が得点です。
- ◎ 守備はセンターのスナップ後、スタートできるがスタートラインの中のゾーンには入れません。

パスのルール

- ◎ パスはキャッチできず落としたりしたら **0点** です。
 - ◎ パッサーは(パスを投げる人)スタートラインを超えて投げる、踏んで投げる
と反則。また、スタートラインを超えてから内側に戻って投げたら反則。
 - ◎ 特別ルール パスは難しいため**0点ゾーン**でパスキャッチできたら**1点獲得**。
-
- ◎ パッサーはスタートライン内側のコート内で**7秒以内**どこからでもパスは
できます。
 - ◎ 守備は空中にあるボールをはたき落とせば **0点**。
 - ◎ インターセプト(空中にあるボールをキャッチ)して相手の陣地にフラッグを
取られないで運べば**3点獲得**。

巡回教室で使用するボールの例



巡回教室で使用するフラッグの例

タオル地のフラッグ
ベルトはソケット型



化学繊維時のフラッグ
ベルトはマジックテープ



1回目の指導

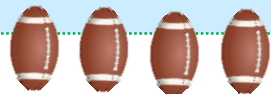
約5分間

挨拶・自己紹介



フラッグは児童数

ボールは最低4個



フラッグフットボールとは

- ◎ アメフトのルールを工夫して、誰でもが楽しめる鬼ごっこ（話し合っって作戦を立てるからスーパー鬼ごっこ）
- ◎ 守りはボールを持っている人のフラッグを取る
- ◎ 攻撃も守備も身体接触を避ける
それでもぶつかったらお互いに ごめんね

フラッグの装着と安全確認

- ◎ シャツ・イン
- ◎ フラッグは真横
- ◎ ベルトのカチャはおへそ
- ◎ 余ったベルト巻き込む

新フラッグの
装着方法は別

練習場所の確認

3点

2点

1点

0点



B・D班はここで帽子は白



A班はここで帽子赤

3点

2点

1点

0点

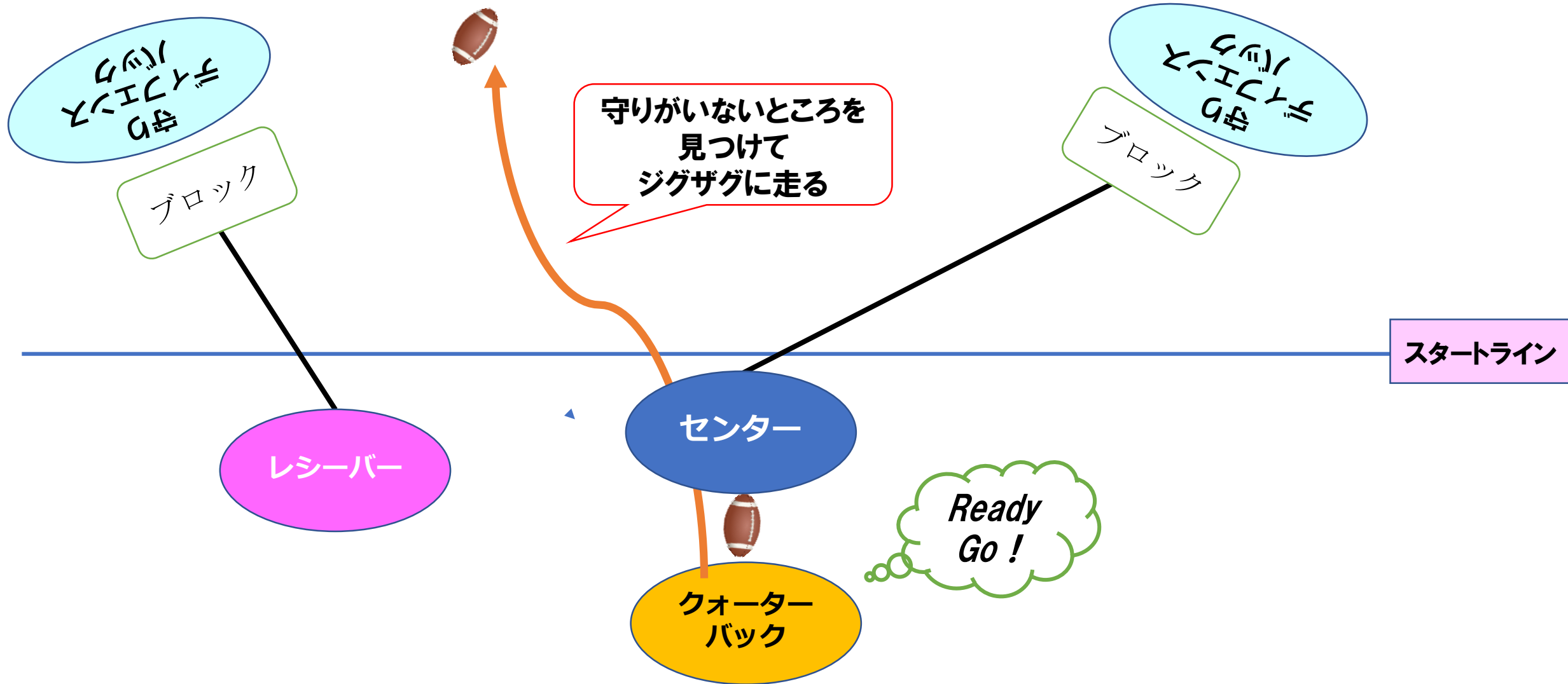


C班はここで帽子赤

3. 4年生1回目の指導

約5分間×2回

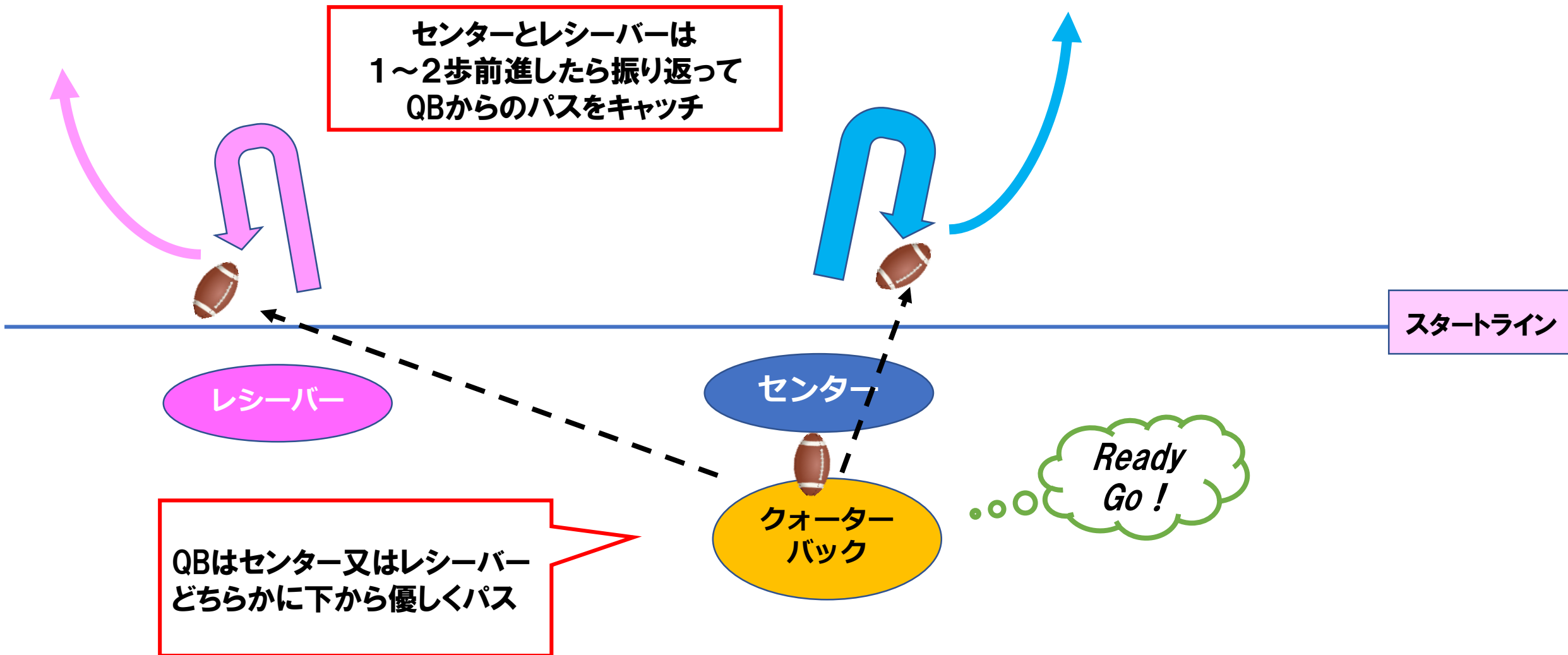
W ブロック作戦



3. 4年生1回目の指導

約5分間×2回

パス作戦



応用・試合で使ってね！

パスと見せて QBが走る

センターとレシーバーは
1～2歩前進したら振り返る
パスをもらうふりをしてブロックに行く

ブロック

ブロック

スタートライン

レシーバー

センター

Ready
Go!

クォーター
バック

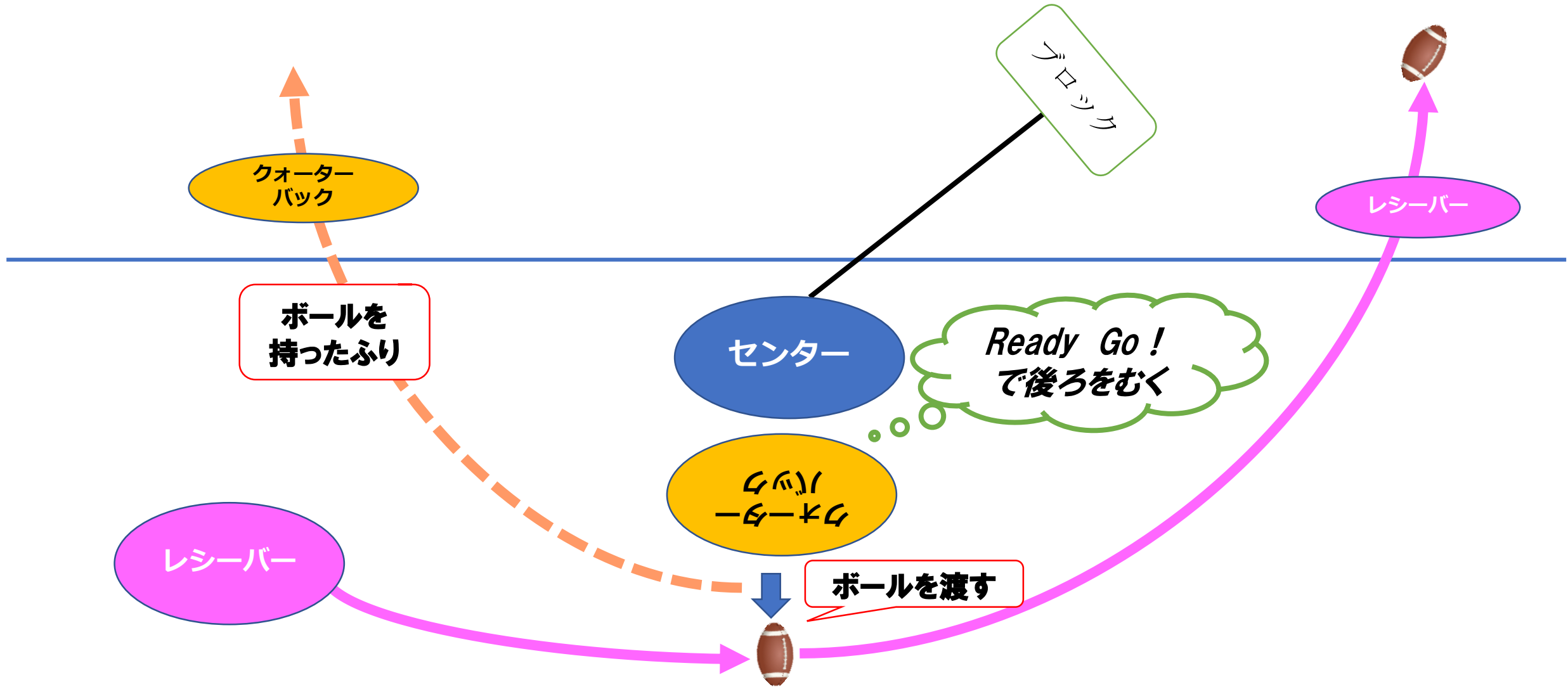
QBは
パスと見せて走る



4年生2回目の指導

約5分間×2回

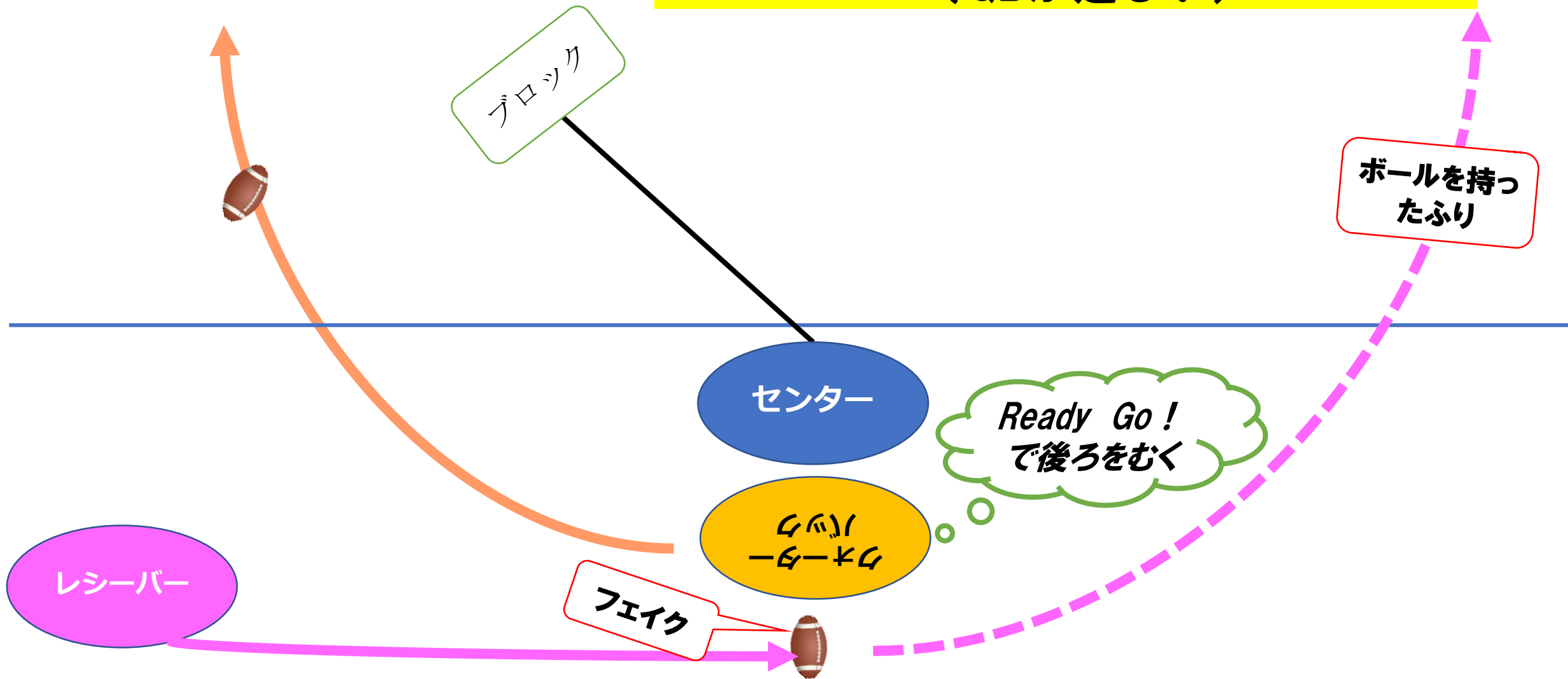
わたすか、わたさないか作戦 (レシーバーが走る！)



4年生2回目の指導

約5分間×2回

わたすか、わたさないか作戦 (QBが走る！)



3年生2回目の指導

かたまり作戦 その1 (ボールは背中にかくす)

約5分間×2回

Ready Go! で
3人が集まる

レシーバー

クォーター
バック

センター

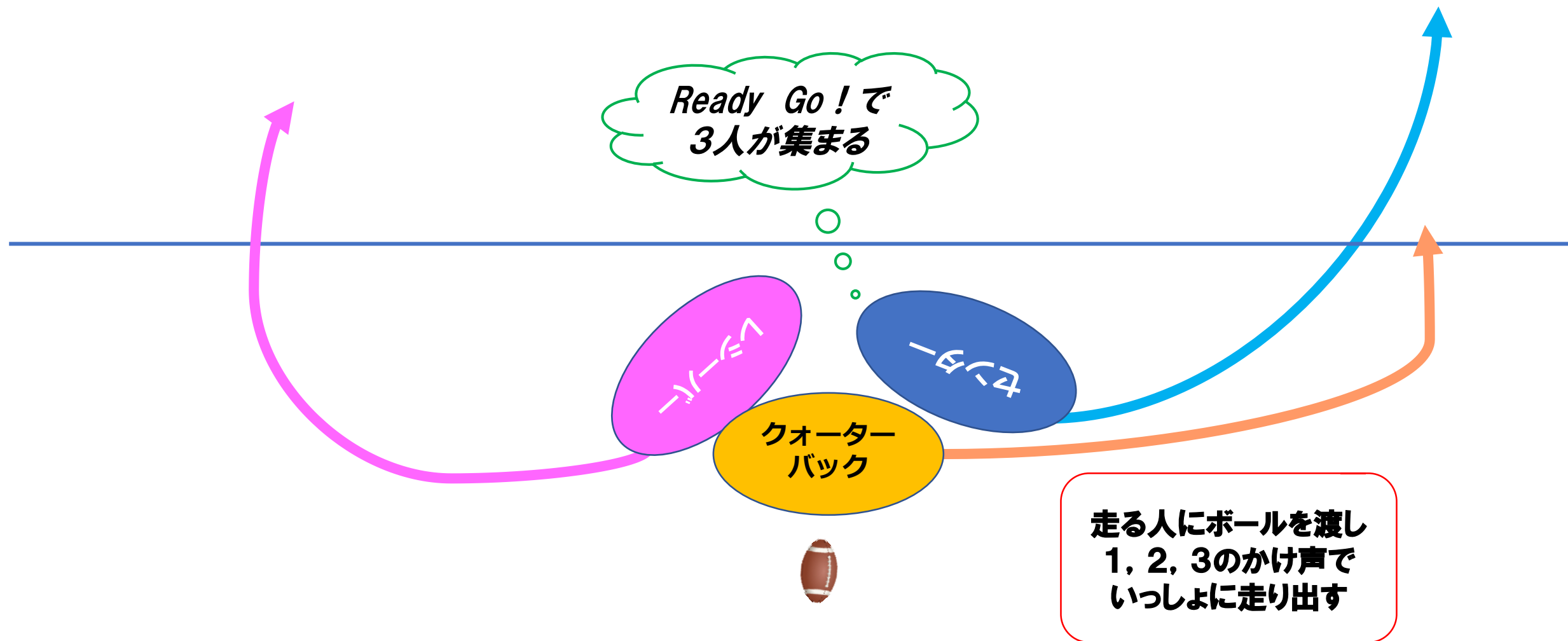
走る人の背中にボール
を渡し1, 2, 3のかけ
声でいっしょに走り出
す



3年生2回目の指導

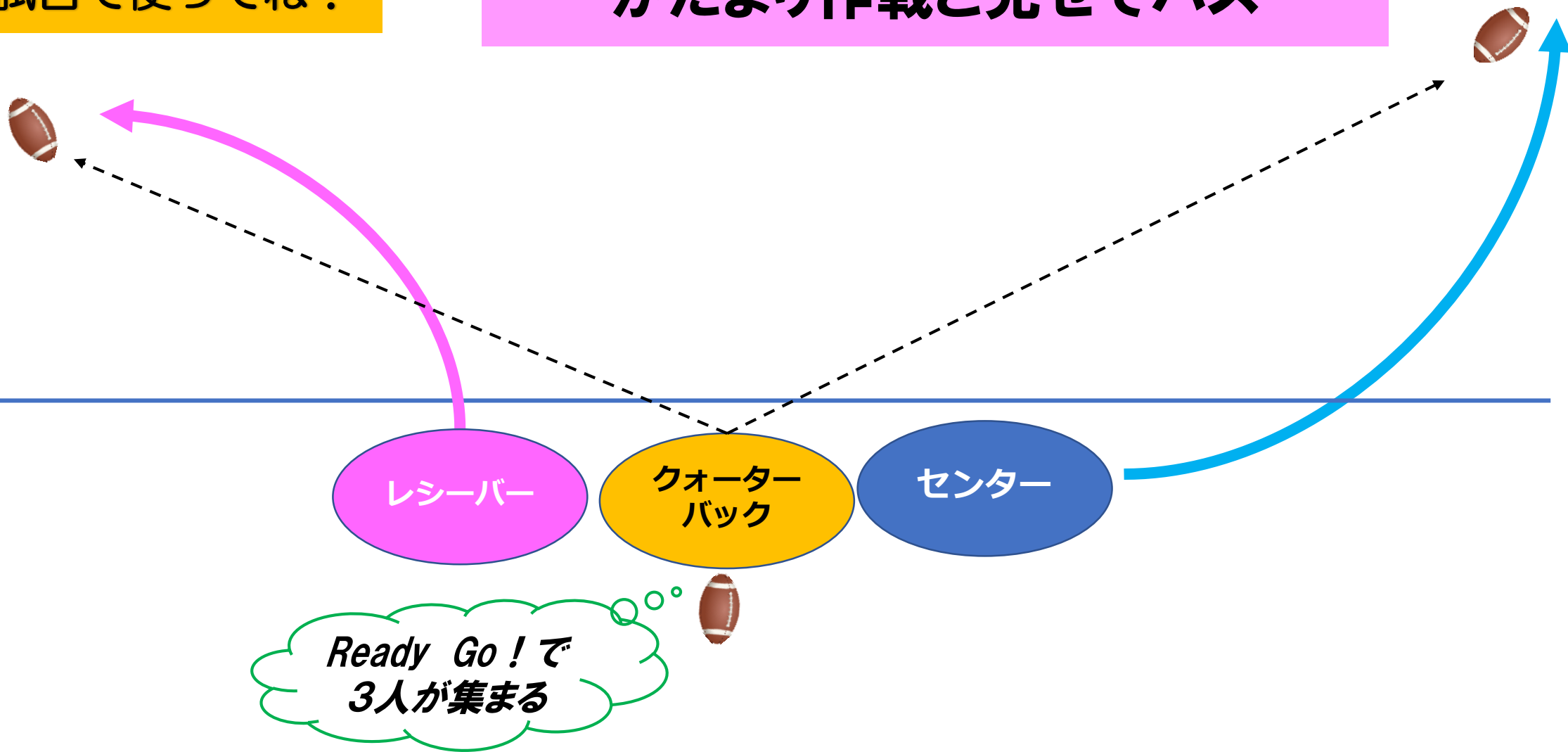
約5分間×2回

かたまり作戦 その2 (ボールはお腹にかくす)



応用・試合で使ってね！

かたまり作戦と見せてパス



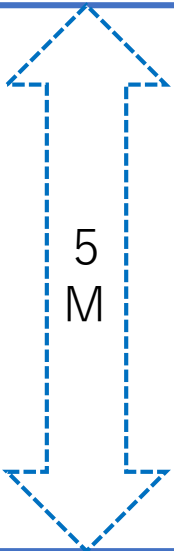
守り（横 作戦）

守り
バリエーション

僕は左側を
守るね！

僕は右側を
守るね！

守り
バリエーション



5
M

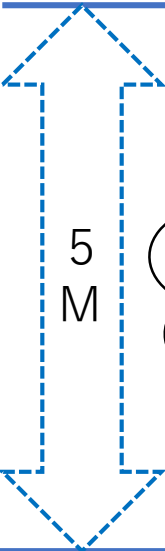
攻めに接触(ぶつかったら)したら反則だよ！

スタートライン

守り（縦 作戦）



僕は後ろで
守るね！

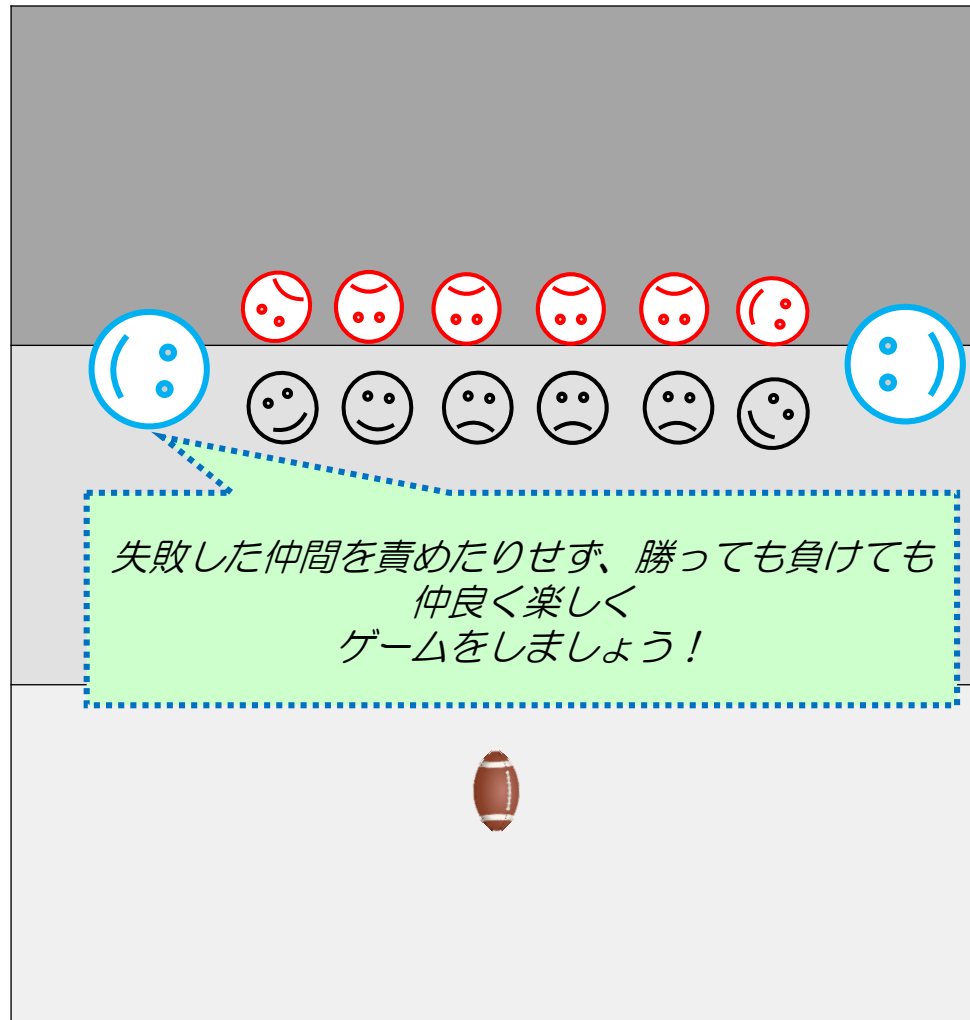


僕はReadyGo！で
前に動いてフラッグ
を取りに行くよ！



攻めに接触(ぶつかったら)は
反則だよ！

スタートライン



守備側

では、ゲームをしましょう！

- 勝ち負けの結果にこだわらず、みんなで協力することと話し合って作戦を立てることが大切です
- 体育の授業は「仲良く・楽しく」です！

●セレモニーを行います

- ① 向かい合って、挨拶・握手はしない！（コロナ対策）
- ② ジャンケンで先攻/後攻を決める
- ③ 先攻チームが6回
(回数は残り時間・人数で決める)
メンバーを代えながら攻撃します

●6回攻撃したら攻守交代です

それでは開始 ピピー
あと3回 あと2回 あと1回 ピピー終了
攻守交代 → それでは6回攻撃します
開始 ピピー あと3回 あと2回 あと1回
ピピー終了

- では、
対戦相手を代えて、第2試合をしましょう！
※ 残り時間に余裕があれば、第3試合を行う！

○ 授業のまとめ（感想）

片づけ

約5分間

攻撃側

作戦カード

3点

2点

1点

0点



作戦カード

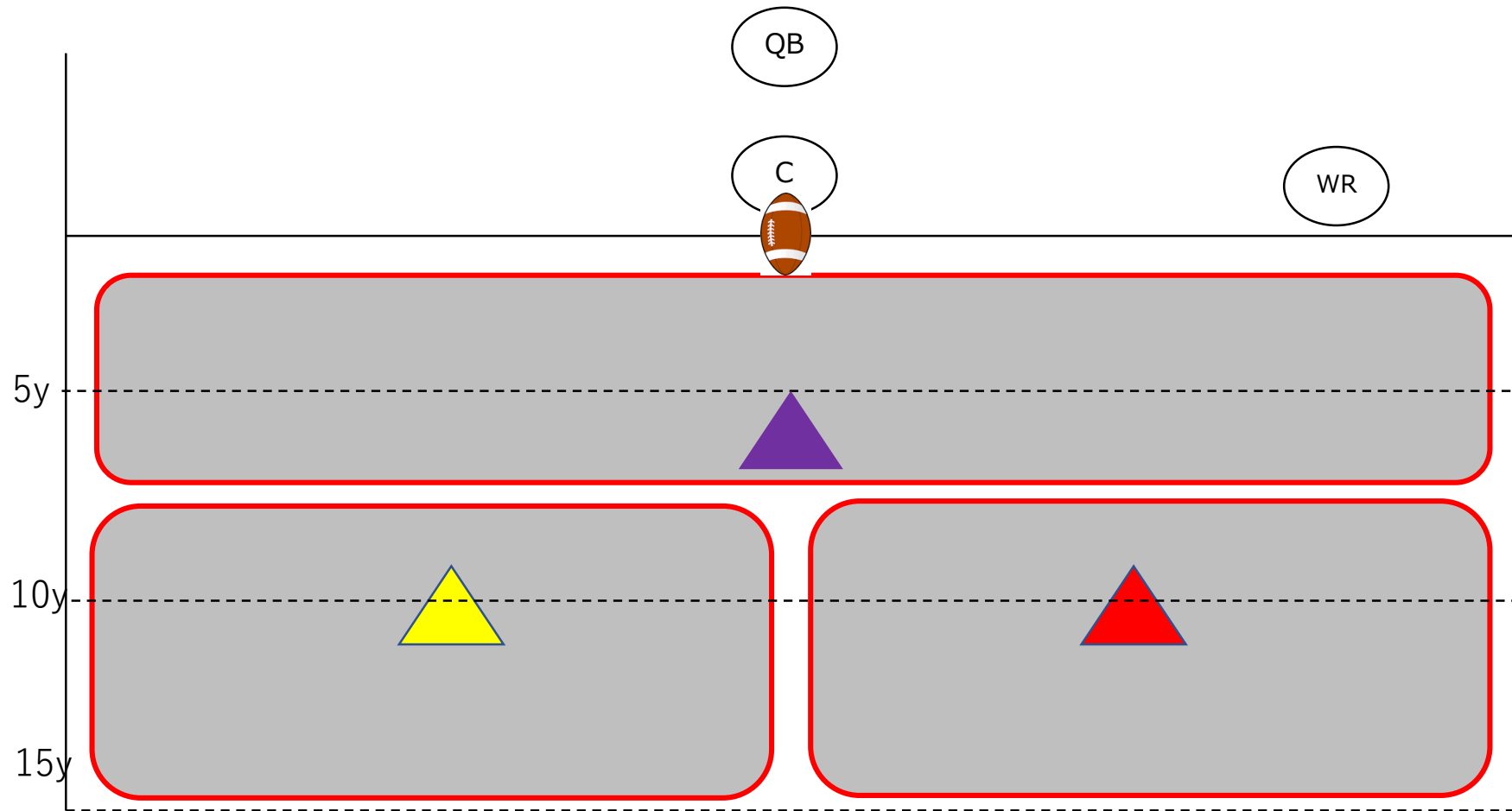
3点

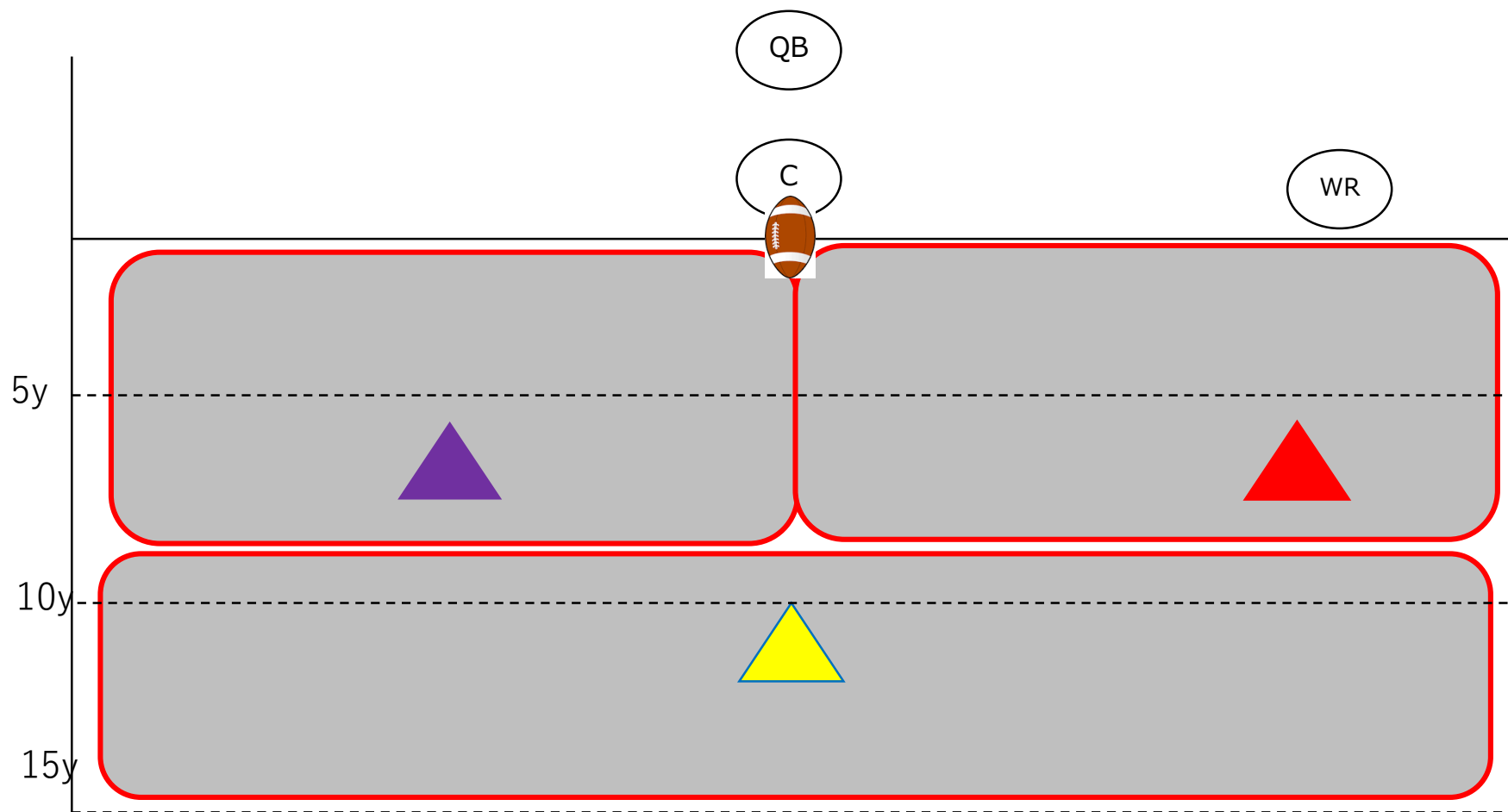
2点

1点

0点









藤子・F・不二雄 ミュージアムカップで会いましょう！



参考資料



学校教育について

小学校は 2020年 学習指導要領 全面実施

これからの社会が、どんなに変化して予測困難になっても、自ら課題を見つけ、**自ら学び、自ら考え、判断して行動し**、それぞれに思い描く幸せを実現して欲しい。
そして、明るい未来を、創って欲しい。

生きる力（学校で学んだことが明日、そして将来につながる）**学びの、その先へ**

自ら判断し

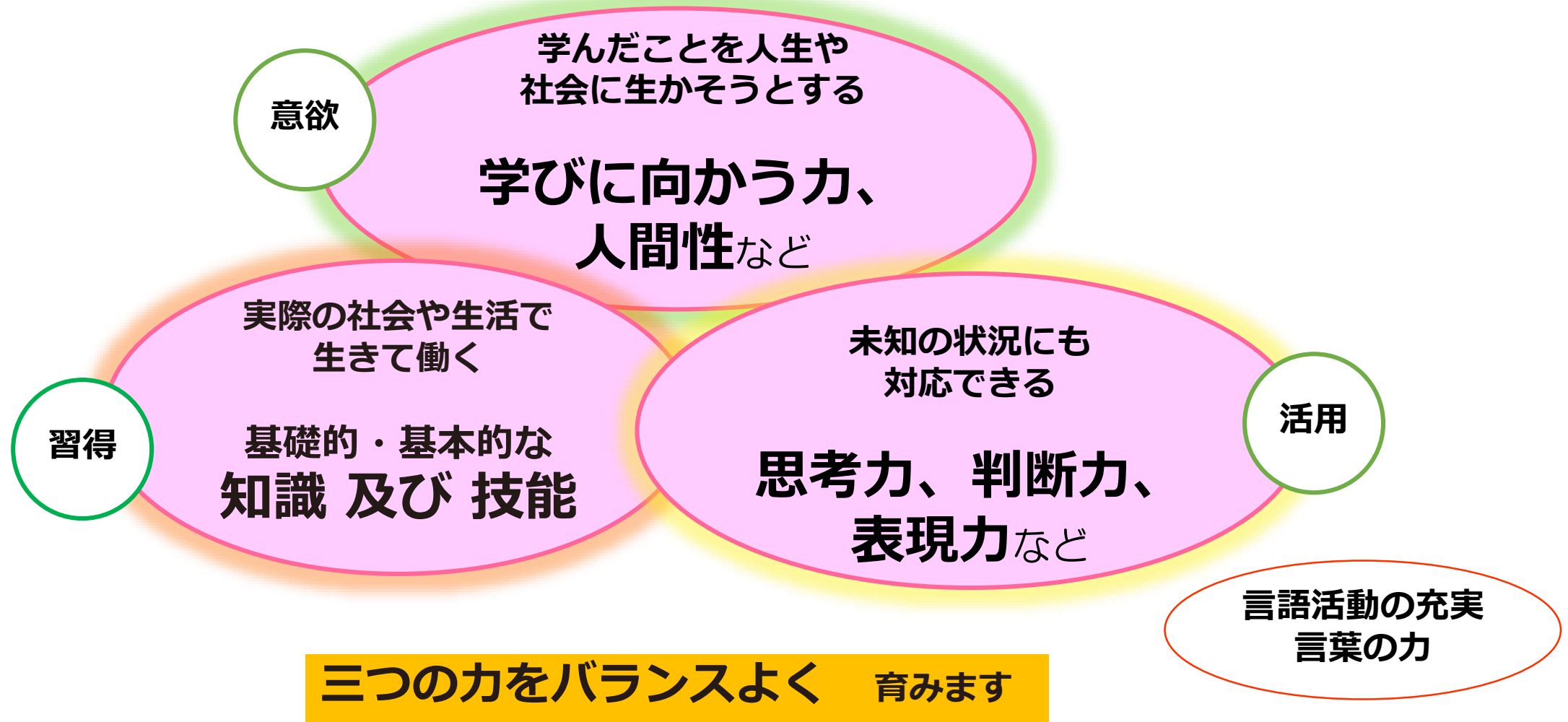
自ら考え



自ら行動する力

- ・マニュアル人間
 - ・指示待ち人間
- をつくらない

生きる力を育むための3本の柱



生きる力を育むための楽しい授業

In Put ⇒

主体的・対話的で深い学びを重視した**授業改善**

「何を学ぶか」だけでなく「どのように学ぶか」

Out Put ⇒

◎ 一つ一つの知識が
つながる授業

◎ 見通しを持って、
粘り強く取り組む力
をつける授業

・ わかった！
・ できた！
・ おもしろい！
・ 楽しい

◎ 共に考え、学び、
新しい発見や
豊かな発想が
生まれる授業

◎ 自分の学びを振り返り、
次の学びや生活に
生かす力を育む授業

楽しさや喜びと感動する授業

インクルーシブル教育 inclusive education

仲間はずれにいない・排除しない

「障害のある子ども達が、健常な子ども達と共に学び、
共に生活して行くことが当たり前」
という社会をつくる

巡回教室に参加

- ・車椅子使用
- ・外見では判断がつかない内面的な障害
- ・日本語がまだ理解できない
- ・ビジャープ

川崎市は

多文化共生 = 共に生きる

様々な国の方々が住んでいる街